

# 福祉部会

**あなたは賀川豊彦先生を知っていますか**  
 先生によって創設された老人施設でボランティアをしています。  
 福祉部会長 横井幸雄

今年「賀川豊彦献身 100 年記念事業神戸プロジェクト」があり、いろいろの事業が行われます。この事業の実行委員長は今井鎮雄学長でカレッジでも 11 月 16 日に記念講演が行われます。

神戸プロジェクトのシオリには賀川豊彦を次のように紹介しています。

1909 年 12 月 24 日、21 才の賀川豊彦は（神戸の）貧困にあえぐ人びとの為に献身しようと、当時劣悪な環境で生きることを強いられた人びとが生活をする地域に入ってきました。

賀川豊彦は当時死の病と恐れられていた肺病を病み、余命幾ばくも無いと宣告された身体でしたが、貧困と差別のただ中であって、困難を抱えた人々と共に暮らし、徹底してこれらの人々のために働いたのです。

1909 年から 1923 年までの神戸での活動は、福祉の向上を目指してキリスト教の伝道に始まり、労働運動、協同組合運動、平和運動、無産政党活動に発展しましたと紹介されています。

賀川豊彦が献身したこの地に、生誕 100 年を機に高齢社会の充実の為に老人ホームが建設されました。

賀川豊彦の遺志を受け継ぎホームの命名には「真心と愛情をもってすべての人に仕える」との願いが込められて「真愛ホーム」と名づけられました。（1996 年竣工）イエスキリストの生き方に従いその生涯を「いと小さき者のため」（社会的弱者）に捧げられた賀川豊彦により創設された社会福祉法

人「イエス団」により運営されています。

この「真愛ホーム」に中央区会の方々と福祉部会の方々によってボランティア活動を行っています。

入浴介助として車椅子の移動、入浴後のドライヤーによるケア、掃除用の布のカット作業、のボランティアを毎週 2 回、2 人、2 時間の活動です。その他に季節的な行事の支援を行っています。多くのボランティアの方が必要です。

**共にボランティアをして頂けませんか！**

ご協力を頂ける方はグループ わ事務局までご連絡ください。（月に一度のご協力でもかまいません）

# 国際部会

**国際部会で活動しませんか**  
 国 10-国 土井 昭政

“グループ わ”の国際部会では、種々のボランティア活動をしています。今年のグループ わ の総会議事録にも記載していますが、5 つの小グループでの活動と幾つかの定例行事での活動や不定期なボランティア活動などを行っています。以下に夫々の活動を簡単に説明いたします。

## 外国人支援グループ

活動の本拠地は兵庫カトリック教会内 聖家族児童館で主に神戸在住のベトナムの子供たちに学習指導、生活習慣指導を行っています。また時には子供と遠足や種々の行事への参加も行い、親たちから喜ばれると同時にグループメンバーは子供から若さのエネルギーをもらっています。

## PHD 支援グループ

PHD 協会の活動を支援しているグループです。来日した研修生に日本語を指導したり協会のお手伝いをしています。PHD 協会から感謝されています。

## 英語点字グループ

海外の青少年を対象に英文小説や小話などを英語点訳し、校正、印刷、製本を行い、海外に送付しています。年間 10 冊以上の点訳本を作成しています。点訳本が完成すると満足感に浸ることができます。英語の能力は問いません。

## ミャンマー支援グループ

日本でのミャンマー関連事業の支援と現地ミャンマーでの支援活動をしています。

日本では日本語学校への支援、留学生への支援、ミャンマー福祉施設支援、ミャンマー皆好会事業への支援が中心です。現地ミャンマーへも植林や英語点訳本の寄贈などで訪問しています。2009 年初めにツアーを組んで現地を訪問します。参加しませんか。

## 英語劇（インドラ）グループ

福祉施設、学校などを訪問し、簡単な面白い英語劇を演ずる活動グループです。

現在部員が欠員しており、興味のある方の入部を呼びかけています。簡単な英語を使い楽しい劇を演じることをモットーにしています。言葉の遊びを楽しみませんか。

以上の 5 つのグループ以外に、神戸で開催される国際会議での各種行事のボランティア、車椅子テニス大会でのボランティア、神戸国際交流フェアへの参加、留学生との交流、神戸訪問海外学生のお世話などを定例的に実施しています。

**国際部会では活動を通じて、多様な人とのコミュニケーションがもてる機会が多くあり、新しい友達、新しい知識が得られ、生活環境が広がります。是非、国際部会で、一緒に活動しませんか。**

